

煩雑で重複が多い(3つのミッション(使命)—10の目標—39の評価項目)平成21年度のシステムを整理・再編し、よりシンプルで整合性がある(3つの使命—8つの目標—16の評価項目)システムに改めた。

- ① 広く認知され、多くの人にとって横須賀市を訪れる契機となる。
旧①「美術を通じた交流の促進」のほか、②-a「企画展集客率」、②-e「リピート率」、③-f「周辺諸施設との連携」など、集客に関する要素を集約した。
「年間観覧者数」を達成目標とし、広報的な取り組みを実施目標とした。
- ② 市民に親しまれ、市民の交流、活動の拠点となる。
旧⑦「市民との協働」に相当。
ボランティア活動が活発に行われているかどうかを端的に示すため、市民ボランティアとの協働事業への参加者数を達成目標とした。
- ③ 調査研究の成果を活かし、利用者の知的欲求を満たす。
展覧会事業および大人を対象とする教育普及事業、それらの前提となる調査研究に関する要素を集約した。
図書室を整備、充実させることも、目標の趣旨にかなうので、ここに組み入れた。
象徴的な指標として、「企画展の満足度」を達成目標とした。
- ④ 学校と連携し、子どもたちへの美術館教育を推進する。
旧⑥「学校との連携」および⑧「子どもたちへの美術館教育」は、関連性が深いので、総合してひとつの目標とした。
美術館が子どもたちにじゅうぶん利用されているかどうかを端的に示す指標として、中学生以下の年間観覧者数を達成目標とした。
- ⑤ 所蔵作品を充実させ、適切に管理する。
旧⑨「すぐれた美術品の収集・保管」に相当。
収集活動を行っていることを示す指標として、美術品選定評価委員会の開催を達成目標とした。
- ⑥ 利用者にとって心地よい空間、サービスを提供する。
ほぼ旧③「やすらぎの場の提供」に相当。
ハード(建物管理、メンテナンス)、ソフト(来館者サービス、ミュージアムショップ、レストラン)両面から、来館者に心地よく過ごしていただくことに関わる要素を集約した。
象徴的な指標として、「館内アメニティ満足度」を達成目標とした。
- ⑦ すべての人にとって利用しやすい環境を整える。
旧⑤「福祉活動の展開」に相当。
福祉関連事業が活発に行われているかどうかを端的に示す指標として、福祉関連事業への参加者数を達成目標とする。
- ⑧ 事業の質を担保しながら、経営的な視点をもって、効率的に運営・管理する
旧⑩「経営的な視点をもった効率的な運営・管理」に相当。
費用対効果を端的に示す指標として、美術館の主たる事業である展覧会事業にかかる費用と、観覧者数の比を提示し、達成目標にあてる。

(新旧対応表)

平成22年度(新)	平成21年度(旧)
使命	目標
目標	評価項目
I 美術を通じた交流を促進する	①美術を通じた交流の促進
①広く認知され、多くの人にとって横須賀市を訪れる契機となる。	a. 年間観覧者数 b. 年間来館者数 c. 市民率 d. パブリシティの状況 e. アクセス満足度
②市民に親しまれ、市民の交流、活動の拠点となる。	②質の高い展覧会の開催 a. 企画展集客率 b. 企画展の満足度 c. 所蔵品展の満足度 d. 谷内六郎展の満足度 e. リピート率
II 美術に対する理解と親しみを深める	③やすらぎの場の提供 a. 館内アメニティ満足度 b. スタッフ対応の満足度 c. ミュージアムショップの満足度 d. レストランの満足度 e. 図書室の満足度 f. 周辺諸施設との連携
③調査研究の成果を活かし、利用者の知的欲求を満たす。	④知的好奇心の育成と充足 a. 企画展・所蔵品展・谷内六郎展の開催 b. 講演会・アーティストトークなどの開催 c. 一般向けワークショップなどの開催 d. 学芸員によるギャラリートークの実施 e. 学芸員による論文等の充実
④学校と連携し、子どもたちへの美術館教育を推進する。	⑤福祉活動の展開 a. 福祉とアートをテーマとした講演会の開催 b. 障害児を対象としたワークショップの開催 c. 障害者施設、高齢者施設などの受け入れ d. 託児サービスの実施
⑤所蔵作品を充実させ、適切に管理する。	⑥学校との連携 a. 児童生徒造形作品展の開催 b. 小学校美術館鑑賞会の受け入れ c. 中学生のための美術鑑賞教室の開催 d. 研修生等の受け入れ
III 訪れるすべての人にやすらぎの場を提供する	⑦市民との協働 a. サポートボランティアの活動状況 b. プロジェクトボランティアの活動状況
⑥利用者にとって心地よい空間、サービスを提供する。	⑧子どもたちへの美術館教育 a. 子ども向けワークショップの開催 b. アーティストと出会う会の開催
⑦すべての人にとって利用しやすい環境を整える。	⑨すぐれた美術品の収集・保管 a. 作品収集の状況 b. 保存・修復の状況 c. 所蔵作品の貸出状況
⑧事業の質を担保しながら、経営的な視点をもって、効率的に運営・管理する	⑩経営的な視点をもった効率的な運営・管理 a. 開館日 b. 開館時間 c. 財務状況

I 美術を通じた交流を促進する
II 美術に対する理解と親しみを深める
III 訪れるすべての人にやすらぎの場を提供する

ミッション(案)
すぐれた展覧会によって、訪れる人の知的欲求を満たします。
すべての人に開かれた美術館をめざして、他にない教育普及活動に取り組みます。
恵まれた自然環境を活かし、市内外の人々がまた訪れたいくなるやすらぎの場所を提供します。